

TATSUTA


伝えたい・送りたい・めざしたい未来へ

第98期中間期 株主通信

2021年4月1日から2021年9月30日まで

タツタ電線株式会社

証券コード：5809



独自性の高い特長ある研究開発型企业として
電線・電子材料関係のフロンティアを開拓し
先端領域製品のトップシェアサプライヤーとなり
社会から信頼される企業グループを目指します。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
当社第98期第2四半期連結累計期間(2021年4月1日から2021年9月30日まで)の
営業の概況についてご報告申し上げます。

2021年12月
代表取締役 取締役社長 宮下博仁

営業の概況

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあり引き続き社会経済活動の制限が続くなか、企業収益、設備投資、生産等の各面は一部で弱さが見られるものの持ち直しの動きが見られます。世界経済も同感染症の世界的大流行の影響により一部で依然として厳しい状況にあり、加えて半導体供給不足の影響も懸念される一方で、ワクチン接種が進展し立ち直りの兆しが見られるなど、景気回復への期待感が高ま

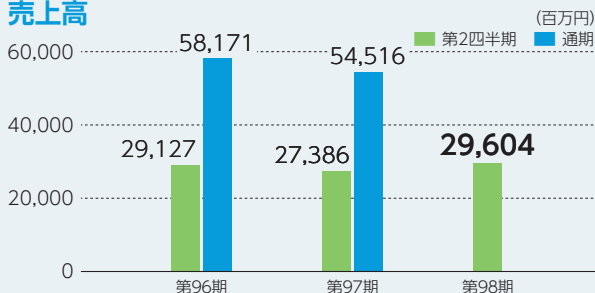
りつつあります。

当社製品の主要原料である銅の国内建値は、前年度期初からの上昇により当第2四半期連結累計期間の銅国内建値平均価格は前年同期を大幅に上回る水準となりました。

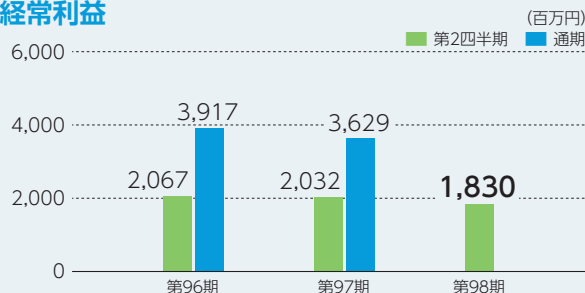
この間において、インフラ向け電線の需要は新型コロナウイルス感染症影響により昨年度の大幅な減少から回復傾向で推移し、機器用電線分野でも一部向け先での需要回復が続きました。機能性フィルムの主要用途である携帯端末の販売

業績ハイライト

売上高



経常利益



は堅調に推移したものの素材需要はユーザーの在庫調整による影響がありました。

こうした環境のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高は29,604百万円(前年同期比8.1%増)と増収、営業利益は1,704百万円(前年同期比15.3%減)、経常利益は1,830百万円(前年同期比9.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,334百万円(前年同期比8.7%減)と減益となりました。

当社といたしましては、引き続き新型コロナウイルス感染

症対策を徹底し従業員・社会の安全を確保するとともにお客様への供給責任を果たすことを大前提としたうえで、回復基調にある需要を的確にとらえつつ、5Gやカーボンニュートラルの進展に伴う事業機会の拡大に対応して成長を推進してまいります。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

中長期的な経営戦略

① 2025長期ビジョン:

2025年度には、売上高1,000億円・営業利益100億円を達成することを目標とし、電線・電子材料関連のフロンティアを開拓して、独創的な先端部品・素材を供給するニッチトップのサプライヤーとなることを目指します。

そのために、特に市場の拡大が期待される機能性ペーパースト分野および医療機器部材分野においては積極的に投資を実行して成長を追求し、その他の既存事業分野においては効率化投資の推進、高機能製品へのシフト等により回収利益の最大化を追求することを基本とします。

② 2025長期ビジョン第2期中期経営計画:

2025長期ビジョン第2期にあたる2021-2022年度中期経営計画につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響はなお予断を許さないものの、ワクチンの普及等により景気は段階的に改善し2022年度中には2019年度レベルまで回

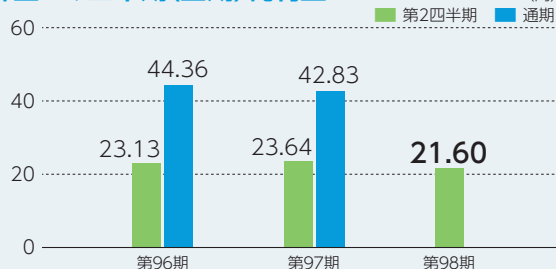
復すると見込んでおります。こうしたなか、5Gやカーボンニュートラルの進展に伴う事業機会を着実にとらえ、インフラ電線事業については2019年度レベルへの早期回復に努めるとともに需要回復が進みつつある機器用電線事業では販売量の回復をいち早く達成することに注力してまいります。機能性フィルム事業については引き続き高シェアと販売量を確保し5G等の顧客ニーズに沿った製品の開発・提供に注力してまいります。加えて成長追求事業については、戦略製品の上市と販売拡大に鋭意取り組んでまいります。

当社の提供する製品・サービスは、IoT、AI、5G通信の進展、医療の高度化等に伴い必要とされるものであり、需要は拡大するとの中長期的な見方に変更はありません。2021-2022年度につきましては、次の基本方針等に基づき、長期ビジョン目標の達成に向けて全力を傾注してまいります。

親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (百万円)



1株当たり四半期(当期)純利益 (円)



会社概要

(2021年9月30日現在)

社名	タツタ電線株式会社
本店所在地	大阪府東大阪市岩田町2丁目3番1号
設立年月日	1945年9月28日
資本金	6,676,227,664円
従業員	連結 1,006名 単体 626名
事業内容	電線・ケーブル事業 通信電線事業、機器用電線事業 電子材料事業 機能性フィルム事業、ファインワイヤ事業、 機能性ペースト事業 その他 センサー事業、環境分析事業、医療機器部材事業

株式の状況

(2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	156,693,000株
発行済株式の総数	70,156,394株
株主数	14,021名

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、 あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪府中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
【郵便物送付先】	〒541-8502 大阪府中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
【電話照会先】	☎0120-094-777 (通話料無料)
【ウェブサイトURL】	https://www.tr.mufig.jp/daikou/
単元株式数	100株

公告方法	電子公告 当社のウェブサイト (https://www.tatsuta.co.jp/)に掲載する。 ただし、事故その他やむを得ない事由によつて電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

上場証券取引所 東京
(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、株主様が口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。
- 証券会社に口座を開設なされておられない株主様のお手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である下記までお問い合わせください。
特別口座の口座管理機関
〒541-0041 大阪府中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社証券代行部
(電話照会先)0120-782-031
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店にて、お支払いいたします。

タツタ電線株式会社

<https://www.tatsuta.co.jp/>

